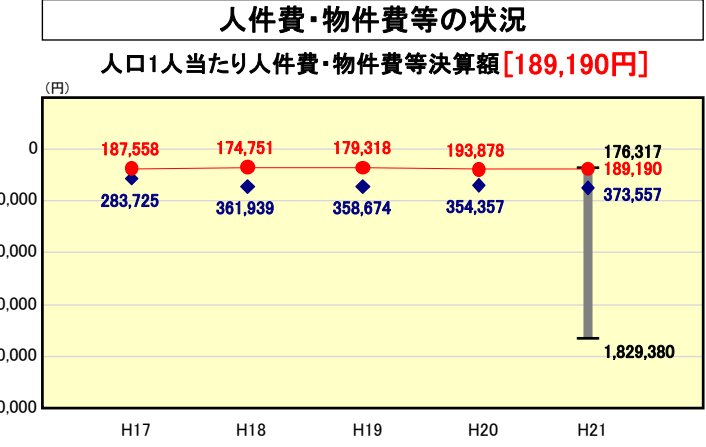
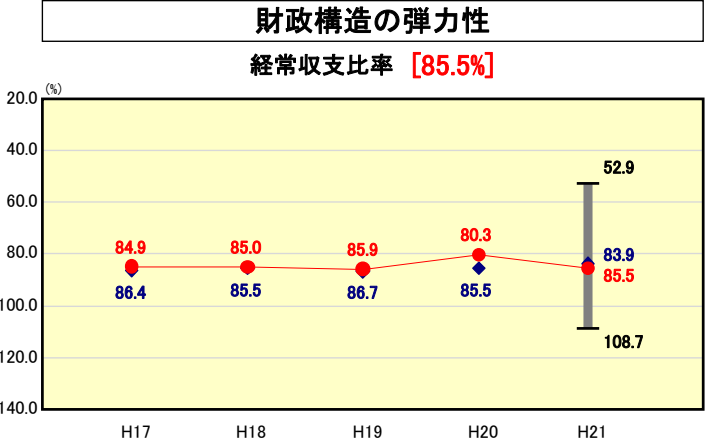
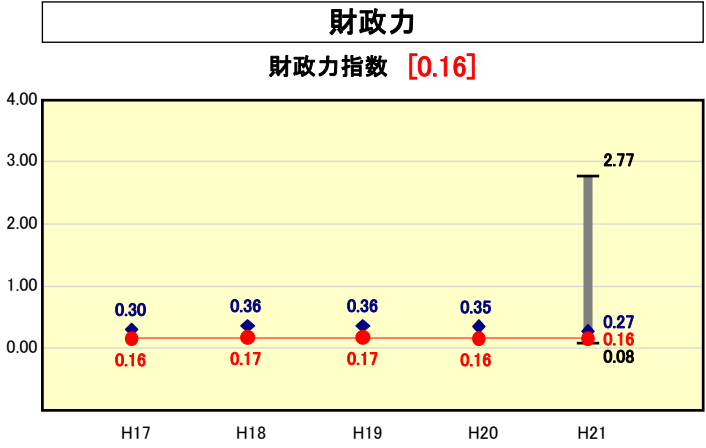


市町村財政比較分析表(平成21年度普通会計決算)



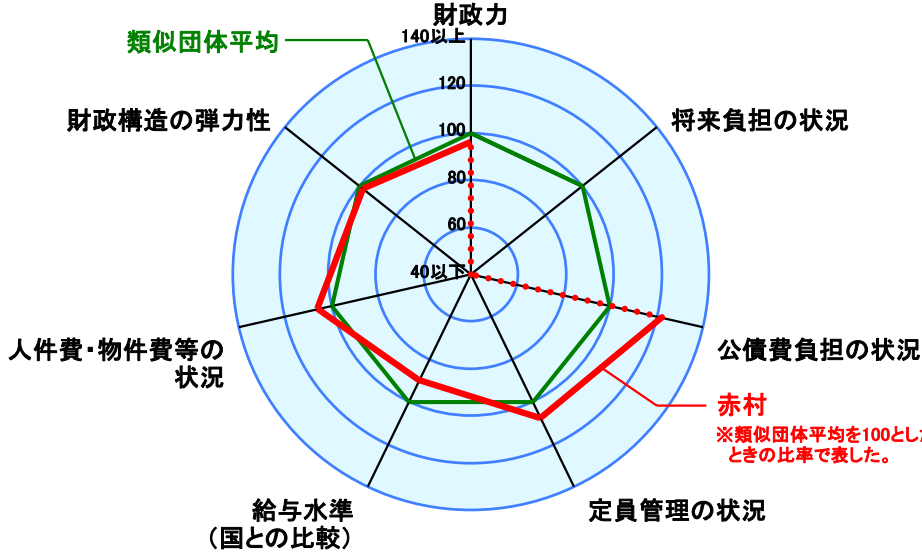
※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

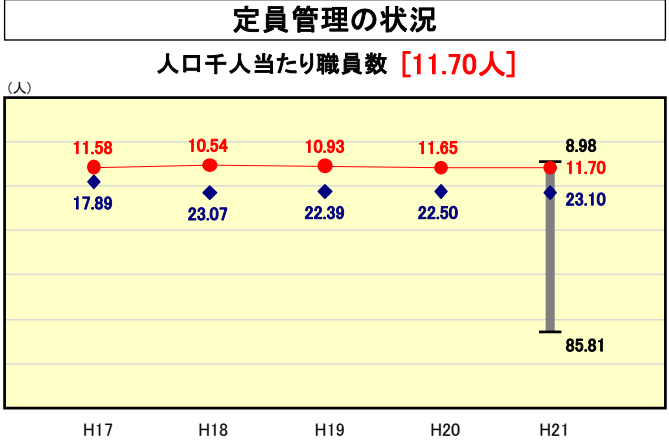
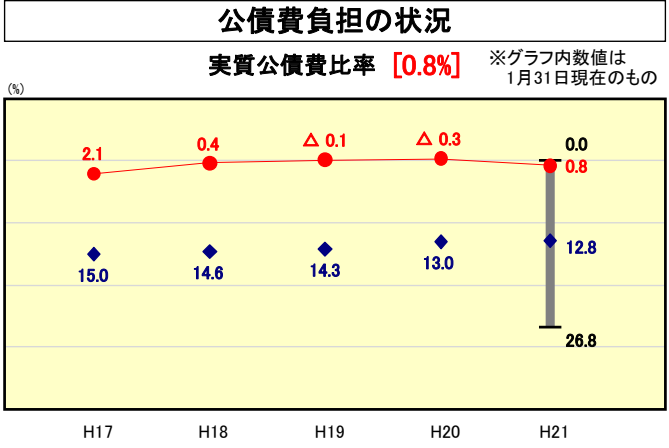
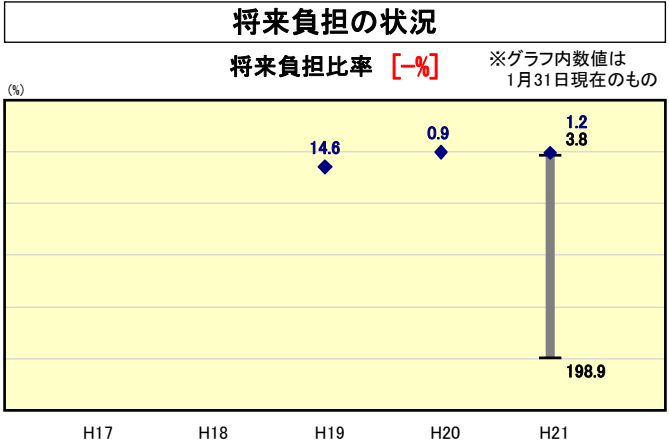
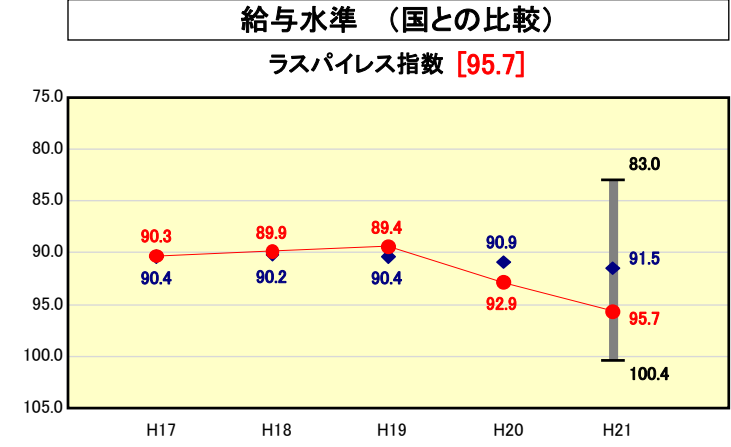
○財政力指数
人口の減少や高齢化率の上昇に加え、村内に中心となる産業がないこと等により、財政基盤が弱く、類似団体平均を大きく下回っている。徴収専門員の配置による徴収率向上対策を中心とした歳入確保に努める。職員数は現在、事務の効率化を進めたことにより条例定数よりも少ないが、住民サービス維持・向上を図りながらも職員数増とならないよう今後も更なる事務効率の向上に努め、財政の健全化を目指す。

○経常収支比率
対前年度(平成20年度)比5.2ポイント増、類似団体平均を1.6ポイント上回っている。平成20年度は、平成19年度に繰上償還(簡易水道事業債)を行ったことで平成20年度普通交付税(保健衛生費)増が経常収支比率を押し下げたものであり、平成19年度との比較では0.4ポイント改善されているが、財政構造の弾力性上妥当と考えられる値を大きく上回っており、引き続き行財政改革を通じて義務的経費の抑制に努める必要がある。

人口	3,503	人(H22.3.31現在)
面積	32.03	km ²
標準財政規模	1,417,755	千円
歳入総額	2,452,525	千円
歳出総額	2,406,188	千円
実質収支	28,467	千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
 ※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
 ※類似団体平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。



類似団体内順位
1/60
全国市町村平均
92.8
福岡県市町村平均
128.3

類似団体内順位
2/60
全国市町村平均
11.2
福岡県市町村平均
12.8

類似団体内順位
2/60
全国市町村平均
7.33
福岡県市町村平均
6.12

類似団体内順位
48/60
全国市平均
98.8
全国町村平均
95.1